

チャペル週報

No.14

2025.7.7～7.11

今この時、あなたがたの余裕が彼らの欠乏を補うなら、
いずれ彼らの余裕もあなたがたの欠乏を補うことになり、
こうして、平等になるのです。

コリントの信徒への手紙Ⅱ 8章14節



神戸三田キャンパスランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10
場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

7月7日(月)	神 人 建	田代 麻里江(日本福音自由教会クライストコミュニティ武庫之荘チャペルチャプレン) 平尾 昌也(人間福祉学部助教) 小林 希恵(日本キリスト教団三木教会牧師)
7月8日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	土井 健司(副学長、神学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 私の好きな聖書の言葉③ 井上 智(宗教センター宗教主事) 濱名 佳純(神学研究科 M2 年) 平和への祈り② 舟木 譲(宗教主事) 木原 桂二(宗教主事) 志甫 啓(国際学部教授) 柳澤 田実(神学部准教授) KG SDGs キャンパスサポーター 森田 喜之(日本キリスト教団大阪福島教会牧師)
7月9日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	説教学演習 A 広瀬 志保(神学研究科 M1 年) 私の好きな聖書の言葉④ 成岡 宏晃(日本聖公会芦屋聖マルコ教会司祭) Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 岩野 祐介(神学部教授) Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授) 大石 太郎(国際学部副学部長、国際学部教授) 村瀬 義史(総合政策学部宗教主事) 梶原 直美(宗教主事)
7月10日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	枝川 豊(高中部長) Andreas Rusterholz(宗教主事) 私の好きな聖書の言葉⑤ 打樋 啓史(宗教主事) 竹佐古 真希(関西学院オルガニスト) 平和への祈り③ 井上 智(宗教センター宗教主事) 永田 修一(商学部准教授) 川中 大輔(人間福祉学部専任講師) Musical Chapel in English 関西学院聖歌隊 村瀬 義史(宗教主事) 聖和 JAZZ 礼拝 竹中 真(ジャズピアニスト)
7月11日(金)	神 文 経 理・工・生環	Chapel in English 平和を創る⑩ Esben Petersen(宣教師、神学部助教) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 平和への祈り④ Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授) 土井 直彦(千里国際キャンパス宗教主事)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

7月11日(金) 千刈キャンプのために 小谷 正登(千刈キャンプ所長)

Zoom でのご参加希望の教職員・学生等の方は、QR コードを読み込みお申込みください。



地球のおへそ

田中 裕久

この惑星のヘソは何処かという話になり、いくつかの候補が上がった。ならば行って確認しよう、エルサレムに行ったのはそんな訳からであった。話になり、と書いてしまったが1983年当時の私の独り言である。

それまでにも、仏教ゆかりのブッダガヤやガンダーラ、ローマ・カトリック総本山バチカン、エジプト・ナイルの賜物カイロ、インダス文明モヘンジョダロなど、自分の中の候補地は訪れていた。なんといってもエルサレムはユダヤ教、キリスト教、イスラム教、砂漠の一神教が揃って認める「乳と蜜の流れるカナンの地」であるからして。

クリスマス・イヴにエルサレムの南、ベツレヘムの降誕教会のミサに参加。その夜は東方の三博士が見た星空をひとり眺めていた。冬の夜に天を仰ぐ姿にパレスチナの若者たちが、何をしているのかと訊ねてきた。いにしえの星空に想いを馳せていると説明すると、もっと良い場所があるからと案内されるままに移動。ひとり静かに過ごしたい夜であったが、暗闇の中で7名ほどが賑やかな星座鑑賞となった。突然近くの民家のドアが開き、ライフルを構えた初老の男が大声で威嚇。若者たちが選んだ場所はひとんちの庭先だったようだ。

翌日、エルサレム旧市街ライオン門からヴィア・ドロローサ(苦難の道)の14の留を辿り、ゴルゴダの丘に。いったいどのくらいの巡礼者がここを訪れたのであろうか?痛々しさに言葉を失う。ユダヤ人街区を通り、嘆きの壁に。オイルランプの匂う通路を奥に進むと熱心に祈りを捧げる男たちの息遣い。彼らの聖典はヘブライ語の「トーラー(律法)」「ネビイーム(預言書)」「ケツビーム(諸書)」の3書であり、頭文字から「TANAK」と呼ばれることを知った。何かのご縁かと1冊買い求めた。ユダヤ教神殿の跡地に、イスラム教徒が岩のモスクを建造してから約1300年。エネルギー交換以上の波動を感じさせる場所であった。死海からシナイ半島南端、そしてエジプトまで旧約聖書の世界を旅した。

こんな思い出話をイタリア・シチリア島のイゾーラ・デッレ・フェミネで綴っていたら、この島のエトナ山が突然噴火。地球のヘソは自然の中にこそあるのでは?ということに気付かされ、話は振り出しに。いかねばならぬ地が新たに増えてしまった。そんな想いを胸に星空を見上げる。今日は七夕。

(工学部教授)

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

7月17日(木)17:50~18:10 打樋 啓史(宗教総主事)

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

7月13日(日)10:00~11:00

◆CDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本キリスト教海外医療協会の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

<郵送先>

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。